

栄宏会

ふれあい秋まつりを開催いたしました

2019年11月10日（日）栄宏会小野病院の駐車場で栄宏会・栄宏福祉会 ふれあい秋まつりを開催しました。

会場では、ボランティアの皆さまによるステージパフォーマンス、飲食模擬店、縁日、はたらく車の展示・体験などたくさんの催しをいたしました。

ステージでは小野中学校吹奏楽部、音楽の時間、北辰保育園マーチング、加西邦楽会、裏播州鬼ほうずき灯、の多数の皆さまにご協力をいただきお祭りを華やかに盛り上げていただきました。

お子さまにもたくさんご来場いただき、縁日やはたらく車と一緒に写真撮影をしたり、縁日などでお楽しみいただけた様子でした。

まつりは当日ご協力いただきました皆さまのおかげで大変盛況の内に終わることができ、参加した職員からは『地域の方とふれあえる機会を持てて良かった』『お子さんの楽しそうな笑顔をたくさん見れました』などの声があり、普段病院や施設ではできない関わりを持てた非常に有意義な秋まつりとなりました。

今回の経験を活かし、今後も地域の方と交流できる機会を作りたいと思います。



医療法人社団 栄宏会 施設一覧



医療法人社団 栄宏会
栄宏会小野病院
TEL.0794-62-9900 FAX.0794-62-9901
http://www.ono-hp.eikokai1996.or.jp/
デイケアセンター
TEL.0794-62-1803 FAX.0794-62-1805
訪問リハビリテーション
TEL.0794-64-2286 FAX.0794-64-2551



医療法人社団 栄宏会
土井病院
TEL.0794-66-2119 FAX.0794-66-2299
http://www.doi-hospital.com/
デイケアセンター
TEL.0794-66-2119 FAX.0794-66-2299
〒675-1352
兵庫県小野市復井町字中ノ池 1723-2

編集後記

1年で1番寒さの厳しい時期ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスのニュースをみて、不安を感じている方が多数いらっしゃると思います。過剰に心配することなく、手洗いやマスクの着用など、通常の感染症対策をしっかりとこなしていきたいですね。

また、喉を乾燥させないようにこまめな水分摂取も感染症の予防となります。

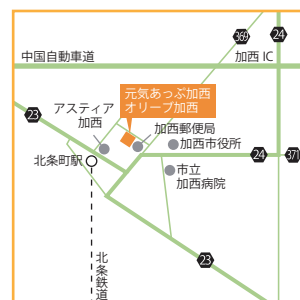
元気にあたたかな春を迎えましょうね。

医療法人社団 栄宏会
オリブ小野
居宅介護支援事業所
TEL.0794-64-2550 FAX.0794-64-2551
訪問看護ステーション
TEL.0794-64-8100 FAX.0794-64-2551

病児保育室
りあんず (小野市委託事業)
TEL.0794-62-1772 FAX.0794-62-1773
〒675-1316 兵庫県小野市天神町 973 番

医療法人社団 栄宏会
放課後等デイサービス りあんず
TEL.0794-62-5801 FAX.0794-62-5802
〒675-1316 兵庫県小野市天神町字北堂ノ上 1004 番地1

医療法人社団 栄宏会
オリブ皮フ科
TEL.0794-64-2700 FAX.0794-64-2701
〒675-1371 兵庫県小野市黒川町 1719



医療法人社団 栄宏会
元気あつぷ加西
デイサービスセンター
TEL.0790-43-8585 FAX.0790-43-8586
医療法人社団 栄宏会
オリブ加西
居宅介護支援事業所
TEL.0790-43-7755 FAX.0790-43-7766
〒675-2311
兵庫県加西市北条町横尾 150-1

医療法人社団 栄宏会
元気あつぷ西脇
デイサービスセンター
TEL.0795-24-6701 FAX.0795-24-6707
医療法人社団 栄宏会
オリブ西脇
居宅介護支援事業所
TEL.0795-24-6703 FAX.0795-24-6707
〒677-0017
兵庫県西脇市小坂町 225-9

記事一覧

- P.1 理事長コラム(認知症⑨)
- P.1 ■新院長就任のあいさつ
- P.2 ■インフルエンザワクチンについて
- P.3 ■骨粗鬆症(骨粗しょう症)について
- P.5 ■はたらき方改革に取り組んでいます
- P.5 ■防災訓練を行いました
- P.6 ■看護部 患者満足度調査結果
- P.6 ■元気あつぷ西脇デイサービスセンターのご紹介
- P.7 ■ふれあい秋まつりを開催いたしました

■栄宏会小野病院 ■元気あつぷ
■土井病院 ■栄宏会

栄宏会川柳コーナー

栄宏会の各施設にて応募いただいた作品を、選考の上こちらのコーナーでご紹介させていただいております。応募箱は各施設にしておりますので、栄宏会をご利用される方、また、そのご家族の皆さまも奮ってのご応募よろしくお願いします！

- リハビリの 友と集いて 鶴を折る
P.N. 弥生さん(八十七歳)
- 症状を 言えば言つ程 薬増え
加西市 田中義和さん(？歳)
- お正月 新札揃へ 孫たちへ
殿崎正さん(七十四歳)
- 食堂へ 亥の目つかわず 土井病院
加東市 P.N. 政統さん(七十七歳)
- 八十歳 若さの秘訣は 恋心
P.N. 寝ぐせボーイさん(？歳)
- 羽生・羽生 読みが違えど 日本の誇り
小野市 P.N. S・Mさん(八十三歳)

理事長コラム 認知症⑨

“認知症の3人に1人は予防ができる”これは世界中の科学者が認知症について研究をして、わかってきたことであり、さらには将来に向けて“予防が最も大事です”というメッセージです。糖尿病や高血圧の治療をすることは当然大事な予防となります。また過度な肥満を避け、禁煙をして、適度な運動、頭の体操をすることも大事な予防法です。意外に知られていないのは、これらの予防が可能な要因の中で、“難聴”が認知症の最も大きな危険因子であるということです。聴力の低下により、人とのコミュニケーションが困難となり、社会的に孤立したり、ふさぎ込んでしまったりと、認知症を悪化させることになるといわれています。少しでも聞き取りに困難さを感じたことがあれば、必ず耳鼻科

理事長 土井 直

を受診し聴力の検査を受けることが必要です。特別な病気以外の難聴であれば積極的に補聴器の使用を勧めます。補聴器の音には結構時間をかけて慣れることが必要ですので、びっくりするほど高額な物は必要なく、使い続けて慣れることが大事です。補聴器と名前の付いていない機器や集音器は効果が不十分であったり、耳を悪くしたりする可能性があるのも、補聴器しかお勧めはありません。認知症⑩に続く。



インフルエンザワクチンについて

毎年この時期になると我々病院医療従事者を悩ませるのがインフルエンザです。例年、年明けから急増し、春頃まで流行が続きます。毎年と言っていい程、高齢者施設などにおける集団感染での死亡例のニュースがマスコミを賑わしております。土井病院においても程度の差はありますが、毎年院内で流行を見ます。



すでにインフルエンザワクチンを受けた方も多数おられると思いますが、ワクチン接種を受けたにもかかわらずインフルエンザに罹患する方がおられる事実より、ワクチンは効果がないんじゃないかと疑問に思っておられる方も多々いらっしゃることでしょう。インフルエンザワクチンが他のワクチンと根本的に違うのは、発症予防が目的ではなく、重症化予防を目的とするものであるということです。そもそもインフルエンザに限らず、感染症の成立には病原体の存在とともに、宿主（ひと）の状態にも大きな要因があります。インフルエンザの流行期においても罹るひと、罹らないひとがいる事実が証明しています。ありふれた文言ですが、規則正しい生活すなわち、睡眠、食事、休養などに注意し結果として抵抗力を高める（あまり医学的な言葉ではありませんが）ことが大切です。またワクチンは個人個人で見ると、効果のほどはまちまちですが、集団で見ると非接種群に比べ効果は明らかという報告があります。このことより高齢者施設においては集団に対する効果を期待して、ワクチン接種が推奨されております。当院では流行期に入る前に原則として全職員並びに入院患者様へのワクチン接種を行っており、院内での発生がひとたび確認されれば、感染拡大対策としての患者隔離、感染が疑われる未発症者への抗インフルエンザ薬の予防投与、保健所への届け出並びに指導を仰ぐなどの現在取り得る対応をすべて行っております。幸いにも開院以来現在に至るまで、インフルエンザ集団感染に起因すると思われるような死亡例も起こらず、毎年大事に至らず収束しております。しかし油断は禁物です。ハイリスク宿主である高齢者の多い我が病院においては、インフルエンザだけでなくノロウイルスなどの感染性胃腸炎なども猛威を振るう冬は常在戦場のつもりで気の休まる暇がありません。ということから毎年春が待ち遠しい院長加納です。

手洗い方法

寒くなると空気も乾燥し、インフルエンザだけではなくいろいろな感染症が流行します。感染予防の方法として最も有効なのは手洗いです。感染症は、手を介して体内に入ります。そのため感染予防には手洗いが重要となります。医療スタッフが医療現場で実際に行っている手洗い方法をご紹介します。



私たちは、感染防止のため勉強会や研修を重ね、これからも手指衛生への高い意識を持ち、安全な環境を提供していただける病院を目指して取り組んでいきます。

1 まず手指を流水でぬらす	2 セッケン液を適量手の平に受け取る	3 手の平と手の平を擦り合わせよく泡立てる	4 手の甲をもう片方の手の平でもみ洗う（両手）	5 指を組んで両手の指の間をもみ洗う
6 親指をもう片方の手で包みもみ洗う（両手）	7 指先をもう片方の手の平でもみ洗う（両手）	8 両手首まで洗いぬいでいぬいにもみ洗う	9 流水でよくすすぐ	※手洗い後は、ペーパータオルで水分をしっかりと拭き取る

文献：SARAYA

*「あわあわ手洗い」などインターネットで幼児～小学生向けの動画もたくさんありますのでお子さまと一緒に参考にしてみてください。

新院長就任のあいさつ

昨年11月より栄宏会小野病院院長をさせていただいております。小野市民病院時代の面影を残す数々の思い出のあるこの病院で、再び院長職を拝命し72歳のわが身にずっしりとのしかかる重荷を感じますが、皆さまに支えていただけるものと確信いたしております。

今年はネズミ年です。ネズミといえば遠い昔、私の生家のある「敬老の日」発祥の地野間谷村（現在の多可町八千代区）のことを思い出します。いたずらをしてそのお仕置きとして土蔵に閉じ込められました。当時は子供のしつけのために習慣的に行われていたようです。土蔵に住み着いていたネズミが顔を出してくれずいぶん慰められました。今やネズミの代表は、ミッキーマウスです。彼は多くの人々に夢と希望を与えております。その背景にはミッキーをめぐるスタッフが、①明るく笑顔でむかえる。声をかける。②絶えず新しい企画を考え挑戦する。③安全と効率を重視する姿勢などが考えられます。まさに、当院の理念とも共通します。職員一同が、患者さまを温かくお迎えし、安心・信頼・満足の医療・介護・福祉サービスが提供できるように頑張っています。



はたらき方改革に取り組んでいます

栄宏会小野病院は、福利厚生が充実していますが、より元気に楽しく仕事が続けられるように、4年前からワーク・ライフ・バランスに取り組んでいます。

1 有給休暇取得率 70%以上達成！連続した5日間以上の休みを推奨！

希望に応じ連続休暇でリフレッシュ!! 海外旅行や家族旅行、資格取得や登山、サーフィンなどの趣味を楽しんでいます。

2 多様な働き方を取り入れました。

- ・ゴールドナース（60歳を超えた経験豊かな看護師）も大活躍。
早朝2時間・夕方2時間（食事介助や見守り）外来の夜間診療など、
匠の技でのフットケア、爪切りなどの活躍で、正規職員の早出や遅出の
業務負担が減り子育て中の看護師の負担が減りました。患者さまに
は、食事時の誤嚥予防ができ、食後の口腔ケアをしっかりと行うことで、
肺炎予防ができました。
- ・パート職員も大歓迎！短時間でも週2回でもOK！



委員会が中心となって会議時間の削減や時間有給休暇制度の導入など、より働きやすい職場環境の実現が行えています。病院全体でIT化を進め業務整理を行い、効率的な働き方をしようという気風が生まれています。働きやすい職場環境は職員のモチベーションを高め、職場愛が高まります。職員が活き活きと輝きながら働くことは、患者サービスの向上にも繋がり、病院の理念にある“地域社会に貢献する”ことにもなります。これからも職員全員で働きやすい職場づくりに取り組んでいきます。

防災訓練を行いました

2019年10月30日に栄宏会小野病院と特別養護老人ホームなごみの杜は合同で避難訓練を実施しました。参加者は消防隊員からの説明を受け、火災発見からの初期消火、避難誘導の方法を学び実践しながらの訓練となりました。

夜間の避難訓練を想定しているためスタッフの数が限られていましたが、リーダーの指示のもと素早く避難することができました。

また、避難訓練終了後は、屋外に出て水消火器を使った消火訓練も実施しました。火災を模した木の的に勢いよく放水し無事鎮火することができました。

今後、火災や災害等の「もしもの事」が起きた時、患者さまをはじめ病院内にいる多くの人々の安全を守ることができるよう、職員ひとりひとりの防災や防火に対する意識を高め日々の安全確保に努めます。



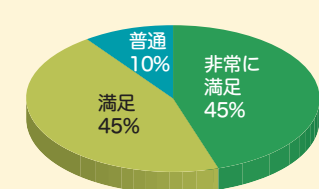
看護部 患者満足度調査結果（令和元年9月実施）

当院看護部では、患者さま・家族さまが病院に対して現在のサービスをどのように評価しているのか、またどのようなサービスを望んでいるのか、ご意見・ご要望をいただき、多種多様なニーズを把握することが非常に重要であると考え、毎年2回入院患者さま・家族さまを対象に満足度調査を実施しております。

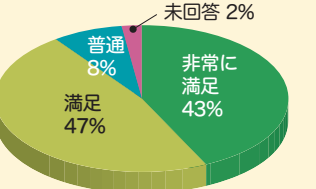
患者さま・家族さまからのご意見・ご要望

- いつもお世話になりありがとうございます。忙しい中の中入浴にとっても家族としては満足しています。リハビリも充実していて、いろんなイベントに参加させて頂き、ありがとうございます。
- 犬に会わせて下さったり、仕事をさせて下さるなど本人も喜んでいる事と思います。
- テキパキと何かに付け対応されており、大変気持ち良いと感じております。
- 病室やホール廊下の臭いが無いのに驚いています。大変良い環境だと思います。
- 病室がエレベーター横の専用階段の近くにあり、重たい鉄扉の閉まる音がドーンと大きく響きます。早急に対策をお願いします。
- おやつ等の差し入れやストックを面倒ですが、1日か2日で無くなりそうな物があれば電話で連絡くださるか、貼り紙をして頂けたら助かります。

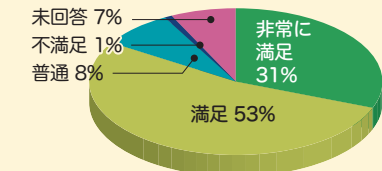
●頭髪・服装の清潔感について



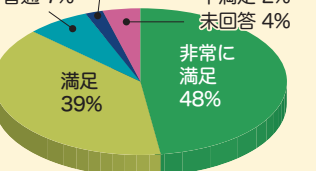
●言葉遣いは丁寧ですか



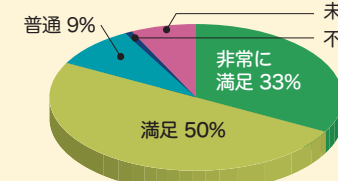
●病院内の医療関係者との連携について



●職員から挨拶はしていますか



●家族さまとの連携について



今後も皆さまからいただいた貴重なご意見・ご要望を職員間で共有し、患者さま・家族さまの視点から現状を見直し、改善できることから着実に取り組んでまいります。
今後とも地域の皆さまに信頼される医療・看護・介護の提供を目指し、日々努力をしております。

元気あっぷ西脇デイサービスセンターのご紹介

元気あっぷ西脇デイサービスセンターは『一日一笑い(いちにちいっしょう)、笑顔で楽しい職場作りとすべての利用者さまに笑いと感動のプレゼント』をコンセプトに日々の業務に取り組んでいます。元気あっぷ西脇の機能訓練は理学療法士と作業療法士が介入しており、個々の利用者さまに応じたリハビリ内容の提案を行っております。ご家族やケアマネジャー、福祉用具事業者、他施設とも密に連携しており、日常生活動作で困っていることや介助方法、住宅改修など実際に家屋調査や電話対応などを行い、出来る限り療法士が介入できるよう対応しております。またデイサービスからの卒業を目標に職場復帰を希望の方には実際の職場に行き動作評価を行い、介護保険からの卒業の方にはご自宅での日々の生活の動作の確認や自主トレーニングの提案もさせて頂いております。今後は利用者さま個々の目標を明確化し、実現できるようサービスの質の向上に努めたいと考えております。

